

事業報告書等提出書

2009年4月22日

三重県知事

四日市市八千代台1丁目1番地148
特定非営利活動法人 四日市農地活用協議会
代表理事 矢島正浩
電話番号 059-338-0814

下記のとおり、前事業年度（2008年4月1日から2009年3月31日まで）の事業報告書等を特定非営利活動促進法第29条第1項により、提出します。

記

- 1 前事業年度の事業報告書
- 2 前事業年度の財産目録
- 3 前事業年度の貸借対照表
- 4 前事業年度の収支計算書
- 5 前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿
- 6 前事業年度の社員のうち10人以上の者の氏名及び住所を記載した書面

以上

2008年度事業報告書

2008年4月1日から2009年3月31日まで

特定非営利活動法人 四日市農地活用協議会

1 事業の成果

セブンイレブンみどりの基金及び市の補助金により、第2農園に隣接する耕作放棄地（地目は畑であるが、現実には雑木林）に重機をいれて開墾し農園を拡張でき、それに伴う水道工事、物置用コンテナボックスの設置ができ、第2農園の区画数を18から44へ26区画増やすことができた。が、費用については、セブンイレブンへの申請時に対し、実際に整地する際に、地権者から地続きの雑木林も開墾してほしい、農業委員会から第2農園飛び地を駐車場だけに利用することはやめてほしい、という条件が提示され、結果的に工事がより困難な箇所を整地することになり、経費が大幅に増えてしまし、赤字決算となってしまった。が、より多くの区画を整備することができた。

本NPOの活動は、土地をもたない者の市民菜園開設を裏付ける特定農地貸付法の唯一の適用例として、市から高い評価を得ており、他市へも紹介しているとのこと。今後の活動に期待をよせられている。会員だけの楽しみだけではなく、耕作放棄地解消の実例として、社会貢献に寄与していると自負するものである。

また、無農薬無化学肥料を標榜すること、ホームページの充実等で、若い世代の入会が増え、今後もその傾向にあると思われる。

しかし、大幅に拡張したにもかかわらず、2009年3月末でほぼ満杯となり、さらに区画を広げる必要がでてきた。隣接する耕作放棄地は整地に費用がかかり躊躇するが、一方で農業委員より現用畑を貸す可能性があることも伝えられているので、それを期待したい。

定款に掲げた10事業のうち、3事業は実施できませんでした。以下に内容を掲げます。

①農地の管理運営事業

(1) 第2農園開設

冒頭に述べたように、耕作放棄地を農園化

②農地の活用に関わる情報発信事業

(1) ホームページの頻繁な更新、応募要項チラシ作成

最近ではホームページを見たということで応募が多数あり、それ以上に閲覧者がいるものと思われるので、情報発信は好調であるといえよう。

③農地の活用に関わる研究実験事業

(1) 未利用区画にてソバの栽培、収穫、加工し、それぞれの場面での問題点を検討

④農地活用に関わる公的機関への提言事業

(1) 四日市農業再生アクション会議（事務局：四日市市農水振興課）にて NPOによる市民菜園経営の実情や問題点を発表

⑤食育に関わる事業

(1) 食育に関わるシンポジウムに活動実態を報告

⑥保健福祉に関わる事業

(1) 任意団体の時代より無農薬無化学肥料による耕作の実施に努める

⑦定年退職者等遊休人財を初めとする生涯学習事業

(1) 定年退職者をはじめとする様々な世代に対して生き甲斐づくりの場を提供

以下の事業は実施なし

⑧障害者をはじめとする授産事業

⑨以上の事業に関わる講演講座事業

⑩その他第3条の目的を達成するために必要な事業

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①農地の管理運営事業	第2農園開設 基盤整備	通年	下海老第1 第2農園	10名 以上	近隣市民	1 2 3 1
②農地活用に関わる情報発信事業	ホームページやチラシで発信	通年			主として 四日市市民	5 0
③農地活用に関わる研究実験事業	ソバの栽培、収穫、加工	9月～ 12月	下海老第2 農園	10名 以上	近隣市民	0
④農地活用に関わる公的機関への提言事業	四日市農業再生アクション会議にて実情や問題点を発	3月	四日市市	1名	四日市市	0
⑤食育に関わる事業	シンポジウムに参加	11月	四日市市	1名	四日市市民	0
⑥保健福祉に関わる事業	無農薬無化学肥料による耕作の実施	通年	下海老第1 第2農園	30名	近隣市民	0
⑦定年退職者等遊休人材を初めとする生涯学習事業	様々な世代に対して生き甲斐づくりの場を提供	通年	下海老第1 第2農園	30名	近隣市民	0
⑧障害者をはじめとする授産事業	実施なし					
⑨以上の事業に関わる講演講座事業	実施なし					
⑩その他第3条の目的を達成するために必要な事業	実施なし					

(2) その他の事業
実施なし

2008年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2009年3月31日現在

特定非営利活動法人 四日市農地活用協議会

科目・摘要		金額		
I 資産の部				
1	流動資産			
	普通預金	三重銀行山城支店	311,946	
		流動資金合計		311,946
2	固定資産			
	備品		0	
		固定資産合計		0
		資産合計		311,946
II 負債の部				
1	流動負債			
	未払金		426,000	
		流動負債合計		426,000
2	固定負債			
	長期借入金		0	
		固定負債合計		0
		負債合計		426,000
		正味財産合計		-114,054

2008年度特定非営利活動に係る事業貸借対照表

2009年3月31日現在

特定非営利活動法人 四日市農地活用協議会

科目・摘要		金額		
I 資産の部				
1	流動資産			
	普通預金 三重銀行山城支店	311,946		
	流動資金合計		311,946	
2	固定資産			
	備品	0		
	固定資産合計		0	
	資産合計			311,946
II 負債の部				
1	流動負債			
	未払金	426,000		
	流動負債合計		426,000	
2	固定負債			
	長期借入金	0		
	固定負債合計		0	
	負債合計			426,000
III 正味財産の部				
	設立時正味財産		0	
	当期正味財産増加額		-114,054	
	正味財産合計			-114,054
	負債及び正味財産合計			311,946

2008年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

2008年4月1日から2009年3月31日まで

特定非営利活動法人 四日市農地活用協議会

科目・摘要	金額		
I 収入の部			
1 入会金収入	8,000	8,000	
2 会費収入			
4000円会費×53区画	212,000		
3000円会費×6区画	18,000		
2000円会費×17区画	34,000		
1000円会費×3区画	3,000		
		267,000	
3 事業収入	0		
		0	
4 補助金等収入			
セブンイレブンみどりの基金	1,102,450		
農水振興課	297,000		
農業センター	281,000		
		1,680,450	
5 寄付金等収入			
クロスポイント	6,900		
循環者ファンド	363		
		7,263	
6 雑収入			
受取利息	431		
繰越金	6,105		
		6,536	
当期収入合計		1,969,249	
設立時正味財産		0	
収入合計			1,969,249
II 支出の部			
1 事業費			
①農地の管理運営事業	1,231,250		
②農地の活用に関わる情報発信事業	50,400		
		1,281,650	
2 管理費			
会議費	9,611		
公租公課	500		
修繕費	55,136		
消耗品代	19,594		
水道料	36,441		
設備費	149,860		
賃貸料	0		
通信費	12,520		
備品代	91,991		
		375,653	
当期支出合計			1,657,303
当期収支差額			311,946
次期繰越収支差額			311,946